

議員提出議案第4号

年金積立金の安全かつ確実な運用を求める意見書

標記の議案を次のとおり、桑名市議会会議規則第13条第1項の規定により提出します。

平成27年7月2日 提出

提出者 桑名市議会議員 松田正美

賛成者 同 佐藤肇

同 愛敬重之

同 満仲正次

同 伊藤研司

同 竹石正徳

同 星野公平

## 年金積立金の安全かつ確実な運用を求める意見書

公的年金は、高齢者世帯収入の7割を占め、高齢者世帯の6割がその収入だけで生活をしていることから、老後の生活保障の柱となっている。

そのような中で、政府は、成長戦略の一環として日銀の金融緩和策との連動を視野に、年金積立金の運用において、株式など、投資分野での比率をさらに高めようとしている。このようなリスクを伴う運用は、被保険者の利益を損ないかねないものである。

年金積立金は、被保険者から徴収した保険料の一部であり、また、将来の給付のための貴重な財源であることから、被保険者の利益確保と将来にわたる年金制度の長期的な観点から安定かつ確実な運用をすべきである。

よって、国においては、厚生年金保険法及び国民年金法の規定に基づき、被保険者の利益のために、長期的な観点から安全かつ確実な年金積立金の運用を堅持されるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成27年7月2日

桑 名 市 議 会

衆議院議長 様  
参議院議長 様  
内閣総理大臣 様  
厚生労働大臣 様